

ふみびと

十人十色

第8号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

虹のかかる 文通村へ

私たちのまわりには様々な人が存在します。実に様々です。自分と全く同じ人がいないというのには、さみしいことなのかうれしいことなのか、一概に決めることはできません。自分と全く同じ人がいないということ、すなわち、好みや考えなどにひとりひとり違いがあること。このことを表す表現として、「十人十色」という言葉があります。十人いれば十の色がある。

百人いれば百の色がある。とてもおもしろい表現です。この言葉のとおり、個性を色にたとえるならば、この世界は無数のすばらしい色たちに彩られていることでしょう。文通村も、最初こそ真っ白なキャンバスでしたが、次第に様々な色で彩られてつづあります。それぞれの色がパレットから飛び出し、一つのキャンバスに集まって混ざり合う。色と色とが混



ざり合うと、今までにない色ができあがります。そしてそれは、白いキャンバスを一つの絵に作り変えます。その意味で、ひとつの色は、他の色をも引き出す力があるのかもしれない。「他」であって「自」であっての「他」というような関係が作り出されるのでしょう。そして、それぞれが人と人との交流なのだと思えます。

文通村も様々な色で彩られ始めました。「ふみびと」と「ふみびと」の手紙の輪によって、色とりどりの絵が描かれています。今回は新しいふみびとはいまありませんが、これを機に同じ文通村に住むまだ知り合っていない「ふみびと」へ手紙を送ってみてはどうでしょうか。いつの日か、文通村の上に見たこともない素敵な色の虹がかかっているかもしれません。

先日の台風と雨と風はともひどかったですね。怖いくらいでした。台風といえば、幼い頃、気になる言葉がありました。「台風一過」です。当時は、皆が当然のように言うその言葉に「????」が浮かび、その後「台風一家」と頭で変換していました。そして、意味付けも...。 「台風も家族そろって、お出かけする時がある」と。もちろん今はその間違いもわかります(笑)でも、その自由な想像の大切さは今もまだ持ち続けたいとひそかに思い続けています。(保)

赤いポストはとても不思議な空間。小さい頃、とても不思議に感じた場所。確かにポストはそこにある。でも、手紙をその中に入れるとなぜか相手のところへ届く。手紙を赤いポストに入れただけなのに。ポストは動いていないのに。そして、数週間すると、自分の家のポストの中に手

不思議な空間

紙が届く。それは、まるでポストに魔法がかけてあるかのようである。ポストからポストへ、気が持ちが届く。家のポストを開けて、手紙があるときとないときがある。手紙が

紙が届く。それは、まるでポストに魔法がかけてあるかのようである。ポストからポストへ、気が持ちが届く。家のポストを開けて、手紙があるときとないときがある。手紙が紙が届いていないときも含めて、文通の楽しみなのかもしれない。



株式会社 文通村

文通村に対する、「こんな紙面があったらいいのに」「こんな企画をしてほしい」などのご意見・ご要望をお便りにして村長宛にお気軽に送ってください。メールでも受け付けています。

<ご意見・ご要望の送り方>
返信用封筒の中に
村長宛てのお便りをご同封ください
メールの場合は、
info@fumibito.com

編集後記

文通村

掲示板

文通募集欄

「火星人」さん
桜島通り1番地

「お歳・性別」50代 女性

「趣味」音楽鑑賞、メール

「自己紹介」初めまして。ペンネーム、火星人です。(細木数子さんの六星占術で私は火星人だったので、そのまま付けました)文通村・・・こんなサイトがあるなんて、今日初めて知りました。今はパソコンや携帯でのEメールが主流ですが、その昔、文通少女だった私は、やっぱり直筆のお手紙が今でも好きです。決して文才が有るわけでは無いのですが、お便りのやり取りが嬉しいのです。子育ても終わりましたので、スローライフを目指しています。どうぞよろしくお願い致します。



「美月」さん

いよかん通り1番地

「お歳・性別」20代 女性

「趣味」文通

「自己紹介」はじめまして。

27歳、結婚5年目で2歳の男の子の母親です。昔はたくさんの方の文通友達がいきましたが、今は1人だけで、どうやって文通相手を探したらいいのか分からなかったため、こちらに登録しました。たくさんの方と仲良くなれるとうれしいです。

「ユック」さん

お江戸通り3番地

「お歳・性別」40代 男性

「趣味」読書、写真、ランニング

「自己紹介」落書きのようないろいろな絵を描くのが好きです。字も上手くありません。でも、何かを書いて(描いて)みたい。だれかに、じぶんに。

「里桜」さん

うつくしま通り1番地

「お歳・性別」40代 女性

「趣味」短歌、俳句、書道、読書、映画鑑賞、フラワーアレンジメント、水泳

「自己紹介」毎日パソコンを使って仕事をしています。丁寧な手書き文字で綴られた風流な手紙が恋しくなっています。美しい四季の移り変わりや、ふと目に留まった光景、日常の出来事など、何気ない手紙のやりとりをして頂ける方、ぜひとも私と文通をお願い致します。

「マジシャン」さん

お江戸通り2番地

「お歳・性別」30代 男性

「趣味」健康研究、自己啓発手品、家庭菜園

「自己紹介」手紙で相手を感じ、手紙で気持ち伝えられたいと思っています。趣味の合う方文通してください。

「むらさき」さん

古都みやび通り1番地

「お歳・性別」40代 女性

「趣味」読書、史跡散策、中国語

「自己紹介」京都に住む、むらさきです。仕事に埋没し時間に追われる日常の中で、文通を通して同じ時代を生きる人たちの様々な思いに触れる穏やかで豊かな時間を感じたく思います。趣味は読書と史跡散策です。人生折り返し地点を過ぎましたが、人間生きている限りは可能性の塊だと信じ、亀の歩みほども前に進みたいと日々あがいています。楽しい、豊かな時間を共有できる方たちとの出会いを楽しみにしています。

「ペロ」さん

お江戸通り1番地

「お歳・性別」30代 女性

「趣味」旅行、テニス

「自己紹介」約10年間旅行会社に勤務して、子供が出来たので退職し今は専業主婦です。0歳児の子育て奮闘中のため、公園の散歩や家の中で読書などを楽しんでいます。

「カノン」さん

さるぼぼ通り1番地

「お歳・性別」20代 女性

「趣味」読書、絵を描く事

「自己紹介」はじめまして。

私は携帯のメールより、手紙

の方が好きで、こちらにただり着きました。私は20代ですが、同年代の方より年上の方とお話があうような気がします。(職場に年配の方が多いからかもしれません)日常のこと、趣味のこと、悩みごと等、いろんな事を手紙を通してお話できればいいなと思っています。

「kororo」さん

彩の国通り1番地

「お歳・性別」40代 男性

「趣味」読書、音楽鑑賞、美術館・博物館めぐり、山登り、英語

「自己紹介」kororoと申します。40代前半の男性で、いまだ独身です。職業は大工をしております。趣味は主に読書です。本好きが高じて、自分でも物語を書こうという試みを今始めているところで、いずれ外国に住もうという夢があり、英語の学習をしています。日本の木造建築技術は世界的に見ても、優れていると思っております。将来はこの技術を外国にも伝える貢献ができればと考えています。

「アクア」さん
 琵琶湖通り1番地
 「お歳・性別」30代 女性
 「趣味」読書、散歩、パズル、
 写真を撮る

「自己紹介」はじめまして。しばらくメールでのやり取りを主にしていたのですが、やはり手紙のあたたかさ、ポストを開ける楽しさをまた味わいたくなりました。老若男女問わず色々な方と日常のことや趣味、悩みなど様々なことを語り合えたらうれしいです。お手紙おまちしています。

「銀河の旅人」さん
 六甲通り1番地

「お歳・性別」50代 男性
 「趣味」写真、旅行

「自己紹介」毎日仕事に追われ、休日は家でボーっとしていることが多いです。パソコンやメール、テレビ等、機械化した日常の中で、学生時代にやっていた文通が懐かしく思います。

「お遍路」さん

ピーナッツ通り1番地

「お歳・性別」60代 女性

「趣味」旅行、書道、絵

「自己紹介」区切りうちの四

国八十八ヶ所歩き遍路をしています。3年後の満願をめざしています。やり通せるか不安があります。何でもよいですから情報がありましたら、お知らせください。また、お手紙を送りあえる方を探しています。よろしくお願いします。

頼られふみびと

【育児・子育て】

「お遍路」さん
 ピーナッツ通り1番地

【オフィスソフト】

「インターネット」
 「アクア」さん
 琵琶湖通り1番地

【お住まいの相談事】

「kororo」さん
 彩の国通り1番地

シックハウス症候群対策や、アトピーでお悩みの方にも住宅の環境を変えることで、症状を改善できることもアドバイスできます。

【健康と心のこと】

「むらさき」さん
 古都みやび通り1番地

【旅行（国内）】

「へこ」さん
 お江戸通り1番地

【文通村へのお便り】

「文通村村長」
 文通村役場1番地

《おすそ分けコーナー》

「おすそ分けコーナー」とは日々感じる、楽しさ・悲しさ・喜び・悩みなど様々な思いをみんなと分かち合うコーナーです。このコーナーはいつもあるとは限りませんが、みなさんからの投稿があれば、すぐに会報に掲載させていただきます。

おとといあった、嬉しい出来事をおすそ分け。今もまだ胸に抱える、悩んでいることをおすそ分け。些細なことでもおすそ分け。そんな「おすそ分け」が心と心とを結びつける。ふみびと同士が絆でつながる。それが文通村



揭示板の活用方法

まずはじめに、気になった方のペンネームと文通村住所を封筒の宛名に書きます。封筒の裏には差出人のペンネームと文通村住所も書いておきます。

お相手の自己紹介などを通じて趣味や相談、日常のことなど何でも良いのでお手紙を書きましょう。

そのお手紙をさきほど書いた封筒に入れます。

もしも、気になった人が他にも数人いたら同じように手紙を書き封筒に入れます。

ここで重要なのが、これらの封筒には切手を貼る必要がないということです。文通村が用意した返信用封筒にのみ切手を貼ります。

つまり、文通相手がたくさんいたとしても切手代をたくさんかけずに何人もの人と手紙のやり取りをすることができます。

まずは、自分から何人かに手紙を出してみましょう。手紙の輪は最初の一通から始まります。みんな手紙を待っているのですから。

